

国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)
「グリーンウェイブ」オフィシャル・パートナー任命
実施要領

平成31年2月26日

1. 概要 国連生物多様性条約が提唱する世界共通の取組である「グリーンウェイブ」は、我が国においては登録数が「生物多様性国家戦略」における関連指標として位置付けられており、「国連生物多様性の10年」の最終年に向けて、更なる活動の活性化が期待される。

そこで、「グリーンウェイブ」の協力団体のうち、波及効果の高い取組を実施する協力団体を「オフィシャル・パートナー」として任命し、生物多様性の主流化を促進する。

2. 対象 「グリーンウェイブ」の活動を支援する企業・団体等（活動の種類：④・⑥・⑦・⑧・⑨）のうち、「グリーンウェイブ」への登録を広く呼びかけ、活動登録を一定数以上集約するなど「登録促進」に寄与する取組を行う企業・団体等（要素Ⅰ）、広く国民一般へ「グリーンウェイブ」を周知し、活動への参加の呼びかけに寄与する取組を行う企業・団体等（要素Ⅱ）、「グリーンウェイブ」の活動の活性化に必要な経費等を協賛する企業・団体等（要素Ⅲ）を対象とする。

＜グリーンウェイブの対象となる活動の種類＞

- ① 植樹
- ② 森林や樹木等の保全、手入れ（植樹した樹木への水やり、里山の管理等）
- ③ 森林や樹木等とふれあう活動（イベント等）
- ④ ①～③の活動のための苗木・資材の提供
- ⑤ ①～③の活動のための場所の提供
- ⑥ ①～③の活動のための技術指導や情報提供
- ⑦ ①～⑥の活動のための協賛等、行事への協力
- ⑧ グリーンウェイブ活動の呼び掛け、とりまとめ
- ⑨ その他

3. 基準 「グリーンウェイブ」の活性化に向けた先導的な役割を果たすとともに、以下のいずれかの要素の基準を満たす取組を実施する企業・団体等を「オフィシャル・パートナー」として任命する。

要素	実施内容と基準
I. 登録促進 [グリーンウェイブの活動種類：⑧]	① 行政が域内の団体に登録の呼びかけ・集約 ② 団体が会員への登録の呼びかけ・集約 ③ 企業が事業所・支社等への登録の呼びかけ・集約
II. 広報 [グリーンウェイブの活動種類：⑨]	① メディア等による特別番組・特集記事・企画広告等の実施 ② 店舗・商業施設・パブリックスペース等での広報及び活動への参加呼びかけ ③ 都道府県レベル以上で行う記念行事・キャンペーンの開催
III. 寄付・協賛 [グリーンウェイブの活動種類：④・⑥・⑦]	① 苗木・資材等の提供に対する寄付・協賛 ② 指導者等の派遣に対する寄付・協賛 ③ 中核的行事の開催に対する協賛

4. 任命のプロセス

- (1). (a). UNDB-J 構成団体からの推薦、(b). 「グリーンウェイブ」登録団体（うち協力団体の④・⑥・⑦・⑧・⑨）からの申請を経て、「「グリーンウェイブ」オフィシャル・パートナー候補（案）」を作成
- (2). グリーンウェイブ主唱団体（環境省、農林水産省、国土交通省）による確認を経て UNDB-J 委員会において「グリーンウェイブ」オフィシャル・パートナーを決定
- (3). UNDB-J 関連行事において、「グリーンウェイブ」オフィシャル・パートナー任命式を実施

5. 任命者 国連生物多様性の10年日本委員会

6. 締切等 本年の締切・公表・任命式は、以下とする。

平成31年第1回任命（通算第3回）	
締切	平成31年3月8日（金）
公表	平成31年3月中旬頃 プレスリリース
任命式	① 行事名 『国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J) 地域フォーラム in 東京（仮）』 ② 開催日程 平成31年3月18日(月)15:00～（予定） ③ 開催場所 TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター ホール4B（予定） （東京都中央区八重洲1-2-16）

7. 申請 様式1（紹介・推薦・申請書）に必要事項を記入し、UNDB-J Iki・Tomo 推進事務局（グリーンウェイブ担当）まで、郵送またはE-mailにてご申請ください。（E-mail 推奨）

8. 任命された「グリーンウェイブ」オフィシャル・パートナーの広報等

- (1). 任命された「グリーンウェイブ」オフィシャル・パートナーについては、UNDB-Jのロゴマークの近くに補足表示を行うことによりロゴマークが使用できる。
- (2). 「グリーンウェイブ」オフィシャル・パートナーの任命は、環境省からプレスリリースするとともに、UNDB-Jの関連行事において、任命式を実施する。
- (3). UNDB-Jのウェブサイトや、UNDB-Jが実施する各種行事等において紹介するなど、積極的な広報を実施する。

9. 報告 「グリーンウェイブ」期間の終了後、速やかに実績を様式2（報告書）により提出すること。

10. 期間 前年に「3. 基準」を満たす実績を積み重ねて、翌年も「3. 基準」を満たす活動が計画される場合は、平成32年までは自動更新する。（各年開始前に、「様式1」の提出が必要）

11. その他

- ・「Ⅲ. 寄付・協賛」については、一定額以上の寄付を行った場合は、「緑の募金顕彰制度」に基づいて感謝状が贈呈されるので、感謝状贈呈式を行う。
（農林水産大臣1,000万円以上、林野庁長官200万円以上、国土緑化推進機構理事長50万円）
- ・「Ⅰ. 登録促進」或いは「Ⅱ. 広報」と連動して開催される記念行事等のうち、最も波及効果の高い行事には、国連生物多様性の10年日本委員会・地球いきもの応援団「グリーンウェイブ大使」（ミス日本みどりの女神）を派遣する。

お問い合わせ等

《「グリーンウェイブ・UNDB-J全般について》

国連生物多様性の10年日本委員会（UNDB-J）事務局

環境省 自然環境局 自然環境計画課 生物多様性主流化室（担当：西田・野口）

TEL：03-5521-8150

E-mail：MASATO_NISHIDA@env.go.jp（西田）、TOMOAKI_NOGUCHI@env.go.jp（野口）

《オフィシャル・パートナーの提出先・お問い合わせ先》

国連生物多様性の10年日本委員会（UNDB-J） Iki・Tomo 推進事務局（グリーンウェイブ担当）

（公社）国土緑化推進機構 政策企画部（担当：富永・木俣）

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館5階

TEL：03-3262-8437 FAX：03-3264-3974 E-mail：fore-sapo@green.or.jp

※「グリーンウェイブ」は、UNDB-J 推進事業（愛称：Iki・Tomo 推進事業）に位置付けられており、UNDB-J の構成団体の（公社）国土緑化推進機構に事務局（愛称：Iki・Tomo 推進事務局）を設置しています。事業の実施にあたっては、グリーンウェイブの主唱団体である環境省、農林水産省、国土交通省及びUNDB-J 事務局（環境省 生物多様性主流化室）と緊密に連携しつつ、実施しています。